



環境保全に関する論点(第21回会議提示版)

- 環境保全有識者会議は、リニア中央新幹線の静岡工区について、JR東海におけるトンネル掘削等の工事計画に対する環境保全に関する取組みに関し、科学的・客観的な観点から議論を行うことにより、JR東海に対して指導等を行うことを目的として開催。
 - 第1回から第5回までの議論及び関係者ヒアリングの結果などを踏まえ、今後、JR東海におけるトンネル掘削等の工事計画に対する環境保全に関する取組みの議論を進めていくための論点として、以下の整理が可能ではないか。
- ※ 今後、JR東海は、それぞれの論点について、有識者会議の指導を受け、必要なデータの提示や資料の作成などを行うものとする。

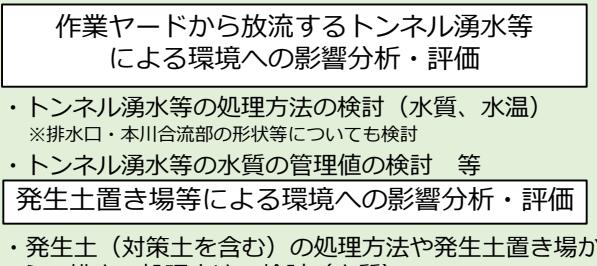
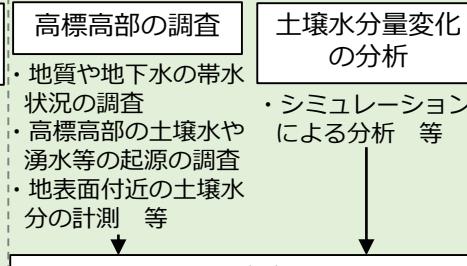
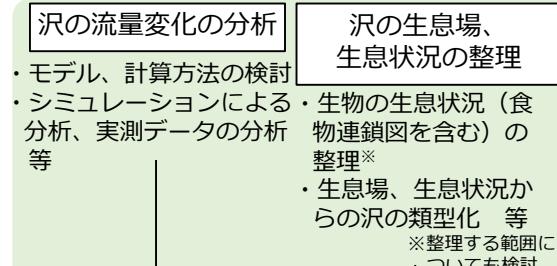
論点

トンネル掘削に伴う地下水位変化による ①沢の水生生物等への影響

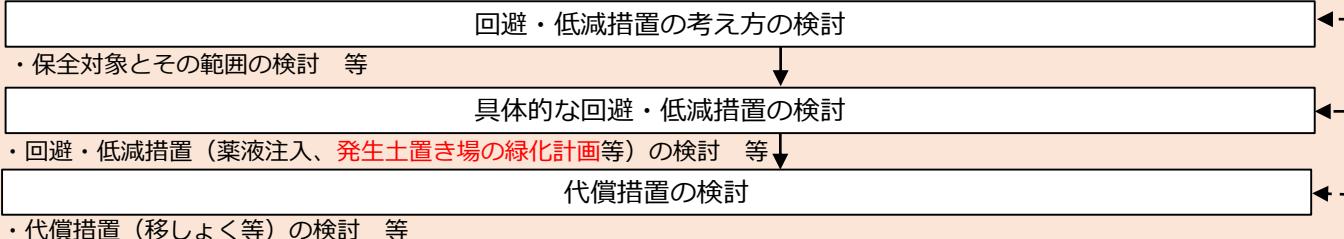
②高標高部の植生への影響

③地上部分の改変箇所における 環境への影響

分析 ・ 評価



保全措置のあり方



上流域が現在抱えている環境の課題
考慮
・高標高部の植生に関する鹿の食害
・過去の開発行為による環境影響等

モニタリング・リスク対応のあり方

